

ProMED-mail 情報 2015年 8月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介しします。FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表 題	概 要
29日	手足口病 中国（香港）	警察学校で手足口病患者が2週間足らずのうちに21人の流行。18～30歳男性で全員入院せず。2015年は8月20日までに小児237例のアウトブレイクを認め、2014年は346例、2013年は779例。
28日	ブルセラ症 台湾	2015年8月3日台湾保健当局はインドネシアで介護の仕事をしていた35歳女性が発熱と背部痛で入院し、ブルセラ症と診断したと発表。アフリカ、東南アジア、中国からの輸入例が2011年以来5例あり。ブルセラ汚染国では非殺菌ミルク、生肉の摂取や動物との接触に注意。
26日	髄膜炎菌性髄膜炎 スウェーデン、英国	7月28日から8月8日まで山口県で開催された世界ボーイスカウト大会に参加したスウェーデンと英国の参加者から8人（3人は疑い例）の患者。うち2人は血液より髄膜炎菌が分離。日本からは報告なし。
24日	クリミア・コンゴ出血熱 インド	7月に検査で陽性となり入院していたRajkot市Kutch地区の50歳女性が8月21日に死亡。他にも55歳の女性が死亡。Kutch州保健局は村の医療チームを雇い、他に症状を示す人がいないか確認。
21日	ペスト 米国	ジョージア州初の腺ペスト患者を保健当局が調査。2015年8月にカリフォルニア州でのハイキング中ノミで感染。患者は8月18日に退院。
16日	ハンタウイルス感染症 米国	Mono Countryで二例の家族内感染。一例は短期入院となったものの、揃って改善傾向。軽症例で家族内発生は稀。死亡率25%と高く、シカネズミの尿や糞との接触で媒介。
15日	ウエストナイル熱 欧州	蚊によって引き起こされ、ごく一部に重篤な神経症状。6～11月の感染シーズンに欧州保健局は、EU加盟国と周辺諸国の血液安全サービスへ情報提供し、疫学的に重要な変化を確認するため監視。先週、オーストリア（ウィーン）で無症状の献血者から最初の陽性例。セルビアで1例、イスラエルでは8月に新たな4例の患者を報告。
13日	コレラ ネパール	カトマンズの熱帯感染症病院を受診する1日当たり40～50人の重い消化器症状患者の中に数例のコレラが確認。ネパール人成人の急性下痢症の原因1位はコレラ菌感染で、2位がカンピロバクター。外国人は1位がカンピロバクターでコレラ患者は検出されず。
11日	クロイツフェルトヤコブ病 イタリア	原因不明のクロイツフェルトヤコブ病による死亡例2例。Salentoで同じ食料品店や市場を利用していた49歳女性と67歳男性。輸血による感染は否定されているが、牛肉の摂食による感染は否定されておらず、当局は汚染の可能性のある牛肉の流通を停止。
10日	MERS サウジアラビア	WHOは2か月でMARSのコントロールに成功した韓国と比較して、サウジアラビアで上手いかないのはラクダによるものだと帰結。小巡礼や大巡礼の季節に他国からの巡礼者の監視を強化し注意することが感染防止の最上の策。
9日	マラリア プエルトリコ	ドミニカ共和国からプエルトリコへの輸入感染疑いが19例。ドミニカ共和国東部のPunta Canaを訪れたプエルトリコ人19人の検体はCDCが検査中。保健省によれば14例が診断確定。
6日	手足口病 タイ	バンコクで2015年1月1日から6月30日までに1666例の手足口病が発生したと報告。82.83%が4歳以下の小児。バンコクは発生率26位地区。2015年では死者はなし。
1日	狂犬病 米国	2015年7月29日公衆衛生局はVirginia州で二人の人を咬んだカワウソに狂犬病が陽性であったと報告。1999年からで3例のカワウソが陽性。1998年からで三人が感染。